

2020年 訓練生便り 第2号

2020年6月

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を抑えるため、わたしたち東京全時間訓練生はオンラインで神・人の生活を訓練しています。わたしたちは共に励まし合って真理を追求し、命の成長を追い求め、福音と牧養の生活をエンジョイしています。どんな環境でも一つ霊の中で主と共に愛し、キリストを目標として追い求めることができることを主に感謝します。

勝利を得る者を、わたしの神の宮の柱にしよう。彼はもはや決して外に出ることはない。わたしはまた彼の上に、わたしの神の御名と、わたしの神の都、すなわち天から出て、わたしの神から下って来る新しいエルサレムの名と、わたしの新しい名とを書き記そう。

啓示録3:12

またわたしが見ていると、見よ、小羊がシオンの山の上に立っており、彼と共に十四万四千人がいて、小羊の名と彼の父の名がその額に記されていた。

啓示録14:1

ダニエルと3人の仲間はまだまだとても若かったのですが、彼らは神に対して絶対に献身しており、神の勝利者に対する召しに応じました。神は、時代を転換させる行動を持つとするとときはいつも、彼らのような時代的手段である勝利者を得なければなりません。全時間訓練を通して、主が今日のダニエルとなる若者を得られますように！

今年は新たに4名の新入生を迎え東京全時間訓練は合計11名となりました。今回は2人の姉妹が訓練に召された証しをします。



16期生 西野真生姉妹

習志野にある召会で両親が救われ、私はチャーチキッズとして育ちました。小学4年生の時に大阪に引っ越してから主のあわれみによって、特に離れることなく、召会生活をしていました。私の地元の召会には全時間訓練の卒業生が多くいましたが、訓練への願いはありませんでした。大学卒業後は、就職し、これからも在職生活を続けていくのだと思っていました。訓練を意識し始めたのは昨年9月に行われた短期訓練です。訓練生がどのような生活をしているのかを知り、少しずつ願いが起こされました。しかし、3年間続けていた仕事をやめることにとっても抵抗があり、就職活動で苦勞して主が与えてくれた職を手放すのは惜しいとも思いました。それから3月に訓練生の姉妹たちと再開した時、やはり訓練生は輝いていると改めて感じました。15期生は同年代の姉妹が多いこともあり、私も訓練に預かりたいと思われました。訓練にささげるとは、私にとって難しいことでした。口に出してしまえば本当にすべてささげなければならない、私はどうなるのだろうと考えていました。私が迷っていた時に、ある書物の中で印象づけられた箇所があります。「もし神にささげてしまえば、神がわたしに苦難を臨ませるなら、わたしはどうなるでしょうか？」「あなたは、わたしたちの神はどのような神だと思っておられるのですか？もし言うことを聞かない子供が心を変え、今から従順になると両親に告げるなら、両親は意図的に子供にできないことをせよと言うのでしょうか？神は意図的にあなたを苦しめると思いませんか？神は意図的にあなたを困らせると思いませんか？あなたは、神があなたの父であることを忘れていました！」。2年間の全時間訓練を主にささげます。ただ主に信頼して兄弟姉妹たちと共に主を追い求める機会が与えられたことを感謝します。主に用いられる器として建造されますように！



16期生 郡家令菜姉妹

私も小さい頃から召会にいたので、いつかは訓練に入ろうと思っていました。しかし、大学卒業後に、進学するか、仕事をするか、訓練に行くべきか迷っていました。そのことを相談した当時一緒に住んでいた全時間奉仕者の姉妹は、主の召しのタイミングに従うようにアドバイスされました。主の召しに答えるとは、必ずしも大学卒業後すぐに訓練に入ることではなく、主が召されたその時に、仕事などを捨てて主に従っていくことだと交わっていただきました。その時は、日本で仕事を探すことにして仕事を見つけ、その数週間後にアナハイムの冬季訓練に参加しました。そこで一緒に追求グループになった台湾の訓練生の姉妹が、台湾の訓練生達が熱心に日本の訓練のために祈っていて、日本の訓練生が増し加えられた時は、とても喜びがあったと教えてくれました。それを聞いた時、とても感動して、訓練に人が入るといのは、からだに喜びがあるという事を知りました。その後、訓練に入りたいと思いましたが、決まっていた仕事の事などもあり、すぐ4月に入るべきか、余裕をもって9月に入るべきか迷っていました。主に祈っても答えがわからない日々が続きました。しかし、訓練への申し込み期限が迫り、「4月に行くことがあなたの召しであれば、アーメンです！」と祈った時、とても平安があり、4月に訓練に入ることが主の召しだとわかりました。自分の意見を下ろせずにいた時は、祈っても答えがわかりませんでした。私達が決定権を完全に主に委ねる時、主は私達を導かれ、私達は主の平安を享受することができます！それからは、主が導いてくださっているという確信があったので、仕事の問題などもすべて投げることができました。主の導きに感謝します！

WE ARE WELCOMING YOU TO 短期訓練！

このオンラインの期間、訓練は訓練されたいと願う35歳以下の兄弟姉妹すべてに開かれることになりました。必要なのは、主を愛する気持ちと訓練されたいという願いだけです。費用はかかりません。

オンライン短期訓練*に参加を希望する人は、東京全時間訓練ホームページに掲載されている別紙の用紙に詳細に記入し、署名のうえ、長老・責任者の推薦を受けてください。申込書は、自分で選択した訓練日の前までに、郵便か FAX か Email でお送りください。また、オンライン訓練ではZOOMを使用しております。使用できる環境かどうかをご確認ください。



短期訓練の申込や訓練についてのお問い合わせ
メール:ftttk.jgbr.or.jp ホームページ:ftttk.org

*オンライン訓練は状況が落ち着き次第、現地訓練に移行する予定です。参加を検討されている兄弟姉妹は上記の連絡先にお早めにご連絡ください。